

中総プログラム実施の効果検証の研究

【本研究の背景・目的】

当院では 2015 年 6 月より糖尿病教育入院中に岡崎中央総合公園でのレジスタンス運動を行うプログラム（以下中総プログラム）を行っています。中総プログラムの目的は入院中にトレーニング施設でのレジスタンス運動を経験することで退院後もレジスタンス運動を継続することです。

今回診療録を用いて中総プログラム対象となった患者さんの退院後の運動状況、血液データ等を把握し、中総プログラムの有効性、今後の課題を検討します。

【対象となる患者さん】

2015 年 6 月から 2018 年 9 月の間に糖尿病教育入院をし、中総プログラム対象となった患者さん 34 名（うち重複 1 名）。

【調査方法】

診療録から下記の調査項目に該当する過去の記録を調査します。患者さんの新たな負担はありません。

調査項目：患者基本情報（年齢、性別、身長、体重等）、医師、看護師、理学療法士のいずれかが聴取した運動状況、体組成データ、血液データ等。

【個人情報の取り扱い】

利用する情報は匿名処理を行っており、研究対象者の患者さんを直接特定できる個人情報は利用しません。また、研究結果は個人が特定できない形式にて学会等で発表を予定しております。

【研究の方法】

この研究は、当院の臨床研究審査委員会の承認をもとに調査を行います。国が定めた指針に基づき、口頭や文書による各患者様への同意は得ておりません。対象患者さん・関係者のかたが診療情報の利用を希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡・ご相談ください。

【問い合わせ先】

〒444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合 3-1

TEL 0564-21-7050

研究責任者：医療技術局リハビリテーション室 堀 友貴子